

知的・発達障害があっても、成人しても 成長し続けることができる “人を育てる畑コース”受講生募集

知的・発達障がいのある方の多くは、特別支援学校卒業と共に、学びを辞めてしまいます。“成長の天井”といわれ、この段階で成長を諦めている方が沢山います。しかし、多くの知的・発達障がい当事者は、環境を整え、やり方を工夫すれば、学校卒業後も成長を続けられます。

成長は人生の醍醐味です。一度しかない人生、“諦める”には18歳は早すぎます。一度しかない人生、夢や希望を持って、自らの資質向上に取組み、周囲の協力を取り付けて、思いっきり生きる人を増やしていきたいです。その為にはご家族の協力が大切です。

一方就労移行支援事業所には“就労準備性のピラミッド”という考え方があり、目標を設定し、注意・指導を行っています。しかしこの“穴の原因”には当事者の認知発達の凸凹があり、この凸凹に直接アプローチしなくては、認知の“穴”を埋めることは難しいです。

そこで株式会社夢育てとNPO法人ユメソダテは、2022年10月“夢育て農園”（世田谷区立桜丘農業広場内）において、知的・発達障害のある方々を対象に、畑作業をしながら、認知・身体機能を高める“人を育てる畑コース”を開講しました。

一期生がストレスを軽減し心身が活性化した状態で学びを進め、認知的に成長する様子は、高齢障害求職者雇用促進機構の職業リハビリテーション研究実践発表会にて報告します。

是非、右のQRコードから一読してみてください。

【履修内容】

- ① ブレインジムなどの体操で、学びのための身体的な基盤を作ります。原始反射という観点から運動スキルについても取り組みます。
- ② フォイヤーシュタイン教材等を使い、認知能力（空間認知や比較・分類力等）の向上を図ります
- ③ 具体性の高い畑作業を通じて、学びを自分のものとし、抽象概念理解の基礎を作ります

主要講師

外山純：塾“よむ かく はじく”主催。NPO法人ユメソダテ理事

天田武志：発達障害児の学習支援ラーニングクエスト 代表

升岡圭治：帝人ソレイユ株式会社農業事業部長。NPO法人ユメソダテ理事

前川哲弥：NPO法人ユメソダテ理事長、株式会社夢育て代表取締役

募集対象：畑に自力（又は家族or支援者同伴）で通える知的障害のある10代、20代の就労移行支援事業所、B型事業所に通っておられる方を中心に募集します（それ以外の方でご希望の方はご相談に応じますので、お申し出ください）。

学業・就労・障害福祉サービスとの併用：現に障害福祉サービスを受けている、就労している、学業に携わっている方の場合には、現行のサービス・仕事・学業の中で、週1回“人を育てる畑”への参加を容認して頂けるよう、我々からも現在所属されている施設等の方にご説明申し上げます。お申し出ください。

連絡先：夢育て／前川哲弥 maekawa@yume-sodate.com TEL 080-5088-6271

※ Brain Gym(ブレインジム)は、教育キネシオロジー財団の登録商標です。



YUMESODATE